

山口県景気動向指数 令和5年8月分の概要

1 8月のCI(平成27年=100)は、先行指数:95.8、一致指数:91.2、遅行指数:117.0となった。

(1) 先行指数:3.9ポイント上昇

先行指数は、前月と比較して3.9ポイント上昇し、4か月ぶりの上昇となった。3か月後方移動平均は0.53ポイント上昇し、2か月ぶりの上昇、7か月後方移動平均は0.04ポイント上昇し、4か月ぶりの上昇となった。

(2) 一致指数:横ばい

一致指数は、前月と比較して横ばいとなった。3か月後方移動平均は0.40ポイント上昇し、9か月ぶりの上昇、7か月後方移動平均は0.66ポイント下降し、8か月連続の下降となった。

(3) 遅行指数:1.8ポイント下降

遅行指数は、前月と比較して1.8ポイント下降し、3か月連続の下降となった。3か月後方移動平均は1.03ポイント下降し、8か月連続の下降、7か月後方移動平均は0.84ポイント下降し、5か月連続の下降となった。

2 一致指数の基調判断

景気動向指数(CI一致指数)は、悪化を示している。

3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度は、以下のとおり。

寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度
C2:雇用保険受給者実人員	1.74	C4:鉱工業生産指数	-1.46
C5:輸入通関実績	0.17	C3:有効求人倍率(除く学卒)	-0.41
		C1:所定外労働時間指数(製造業)	-0.05

※所定外労働時間指数(製造業)は、事業所規模30人以上の値を用いている。

4 一致指数の推移

